

文化の祭典

# くらべて文化倶楽部

くらべて学んで楽しもう!!



## CONTENTS

インタビュー 常任理事 池田光男氏に聞く・・・1  
～日本に息づく 日本文化と仏教～

活動報告 総会・理事会・・・2  
例会(1回)・特別講座(1回)  
ワークショップ(7回)

会員の“Koe”交流コーナー・・・4

これから開催予定の活動

事務局日より

文化倶楽部 常任理事 池田光男氏に聞く

## 日本に息づく 日本文化と仏教

～人との交流の中で見えた心配りと気遣い これが良質の日本を育む～



### 日本文化は「感謝」と「おもてなし」の精神から生まれてきた

日本では食事をいただく前は、宗教・宗派に関係なく「おもてなし」に感謝する心が込められ、何気なく「いただきます」という言葉にこの心が現れます。これは日本の文化が信仰の道からきているひとつだと思います。例えば海外では自宅で食事前にお祈りをするのですが、一般ではレストランなどで食事する際はあまりお祈りをしません。それに比べ日本では、様々な場で小さく手を合わせながら言う言葉に「相手への思いやり、自然への感謝」があるように思われます。この相手への思いやりや感謝の心が日本の歴史の中で育まれてきたようです。

例えば茶道。お茶を頂く際はお茶碗の正面は頂く側の方

へ向けられます。そして飲む際はお茶碗の向きを変えていただき、飲み終わったら再度お茶碗の正面の向きを変えます。こういった動作のひとつ一つに相互への思いやりがあります。この心は日本の文化として日々の行事に生き、先祖や父母、子孫への感謝や慈しみに現れています。

### 「感謝とおもてなしの文化」の実践へ

日本の宗教は、神道から儒教、仏教へと歩み、暮しの中に無意識に溶け込んできました。仏教が日本に伝来してから1500年。日本では、人間の心にある「慈悲の心」「優しい心」が、仏になる心「無量の心」として、無意識に日々の暮らしの中で文化を繋げながら過ごしています。

『文化倶楽部』が目指している「日本の文化を学び、実践して紹介する。そして海外の様々な文化に触れて学び、体験しする」ことが大きな役割を担い誇りを持って日本文化を伝えています。さらに学ぶことを楽しんで次世代へ伝えることが、どんな地域や社会にいても日本文化を伝える「グローバル化」の一翼を担います。そして感謝の気持ちを持って培ってきたことへ繋がります。例えばスピーチをする際、海外でもよくお聞きしますが、冒頭「こういう機会を与えてくださってありがとうございます」という感謝の言葉を述べることに通じます。また「日本人のおもてなしの心を伝える」ことは、この時期だからこそ大きな使命であり大切にしたいことです。

日本には無意識のうちに長い期間、肌に触れ、自然に経験してきた文化と心があります。文化は継続していくひとつの思想です。「感謝の心」を平和へ繋げ、日本で育まれてきた「おもてなしの心」が文化の道として、日本人が持っている日本の美学として実践していくことができるのではないのでしょうか。

# 活動報告

## 総 会

日 時 平成 29 年 6 月 3 日 (土)  
18 時 30 分～  
総会・懇親会

場 所 明治神宮「文化館」

内 容 ①平成 28 年度事業報告、  
決算(案)について  
②平成 29 年度事業計画、  
予算(案)について  
③その他

公 演 会 テーマ「ベドジヒ・フォイ  
エルシュタインーモダン日  
本に旅したチェコ建築家」



講師：早稲田大学  
教養学部 助教授  
ヘレナ・チャプコヴァー氏

懇 親 会 ミニコンサート  
琴奏者：岸村千恵さん

参加人数 47 名

## 理 事 会

日 時 平成 29 年 6 月 3 日 (土)  
17 時 45 分～  
18 時 15 分

場 所 明治神宮「文化館」

内 容 ①平成 28 年度事業報告、  
決算(案)について  
②平成 29 年度事業計画、  
予算(案)について  
③その他

※代表運営幹事会議 同時開催

参加人数 26 名

## 例 会

### 秋の例会 ～日本民謡に 魅せられた カナダ美女の お話と唄～

日 時 平成 29 年 9 月 16 日 (土)  
11 時 30 分～ 14 時

場 所 日立目白クラブ

内 容 お話と唄

「唄と踊りと  
なぜ日本を選ぶのか」  
日本民謡舞踏家：  
モード アルシャンボーさん

音楽演奏：  
日本民能篠笛演奏家  
千島弘子さん

参加人数 25 人



## 特別講座

### 秋の特別講座 ～唐招提寺～



日 時 平成 29 年 11 月 25 日(土)

場 所 唐招提寺

内 容 講話 唐招提寺  
八十八世長老 西山明彦氏  
東室(僧坊)  
※重要文化財・非公開にて

新宝蔵にて非公開の鑑真和  
上坐像拝観、境内一金堂・  
講堂の仏像、戒壇などを見  
学

交 流 会 一条本店  
参加人数 59 人



## ワークショップ

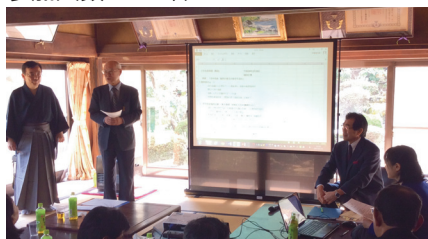
### 第二回『日本画』を たのしもう

日時 平成29年1月21日(土)  
13時30分～16時30分  
場所 日本労働者協同組合連合会  
センター事業団  
内容 顔を描く  
講師 日本美術院 特待  
画家 武部雅子氏  
参加人数 22名



### 堀田家 13代当主 堀田正典様ご講演と お茶席体験、

DIC 川村記念美術館見学  
日時 平成29年2月25日(土)  
9時30分～15時30分  
会場 川村記念美術館  
並びに立崎邸  
内容 川村記念美術館見学  
講演 堀田家 13代当主  
堀田正典氏(立崎邸にて)  
お茶席  
堀田邸、佐倉順天堂記念館  
等見学(希望者)  
参加人数 39名



### 「小石川後楽園と 水戸光圀公」 講話と庭園散策

日時 平成29年3月12日(日)  
13時30分～16時  
会場 小石川後楽園 涵徳亭  
内容 講話「小石川後楽園と  
水戸光圀公」  
講師 徳川ミュージアム  
館長 徳川真木氏  
小石川後楽園 庭園散策  
参加人数 24名



### 「能の世界を 少し体験しましょう」

日時 平成29年4月23日(日)  
14時～16時  
場所 代々木能舞台  
内容 講話と体験  
「能の歴史と文化」  
講師 観世流シテ方  
浅見慈一氏  
参加人数 21名



### 「ステンドグラス体験」

日時 平成29年7月17日(月)  
13時～16時  
会場 サンディカヴェリエール(株)  
内容 説明と指導  
サンディカヴェリエール株  
式会社 中川氏  
参加人数 16名



### 「香の文化に触れる」

日時 平成29年10月21日(土)  
14時～16時  
会場 「香十庵」  
内容 香文化講義  
「和の香文化と香道」  
講師 稲坂良弘氏  
(日本香道 HD 特別顧問)  
香席体験  
香元 丸山堯雪氏  
(御家流香道 師範)  
参加人数 18名



### 「盆栽作りの体験」

日時 平成29年12月16日(土)  
13時30分～16時  
会場 「春花園 BONSAI」美術館  
内容 お話と体験

講師  
日本盆栽作家協会  
常任理事  
春花園 BONSAI 美術館 館長  
小林國雄氏  
参加人数 15名



# 会員の "Koe" 交流コーナー

## ◎◎◎特別講座「唐招提寺」に参加して◎◎◎

### ☆辻 のぞみ

西山長老のユーモア溢れるご講話は「へえー」の連続で、時間を忘れました。もう一度お聞きしたいです。素晴らしい機会をありがとうございました。

### ☆脇 安生

西山長老のお話をお聞きし、本物の鑑真和上像を拝見できたことは貴重な体験になりました。事務局の皆様感謝いたします。

### ☆可世木 博親

薬師寺の華やかな朱の寺社に対し、唐招提寺の白木の寺社は創造の世界を誘引し、また、仏像も原点の色彩を自分の思うがままに塗色して幽艶の姿を感じ取ってきました。

### ☆松井 真利子

西山管長様のご案内、東室や境内の凛とした雰囲気を感じました。天平時代の僧の高い志、金堂修理時の資金のお話などが印象に残りました。

### ☆伊藤 友厚

講話を聴き、境内を歩きながら当時の情熱ある風景を想像し、過去と現在が呼応した、やさしく穏やかな空気を感じ取ることが出来ました。貴重な時間をありがとうございました！

### ☆水谷 朋子

長老のお話が大変面白く、出家の方がよいのかと思いました。仏法僧の僧の意味を初めて知り勉強になりました。

### ☆鶴岡 恵美子

唐招提寺、老師のお話を伺い、あらためて井上靖の「天平の甞」を読み返してみました。学生の頃には分からなかった感動がありました。

### ☆相澤 豊

中学の修学旅行以来約30年ぶりの唐招提寺でしたが、聖な空気の中で、当時は感じることでできなかった歴史の深みを味わうことができました。

### ☆森口 真弓子

文化倶楽部ならではの西山長老の講話に仏教観を一変させられました。また1250年変わらぬお姿の鑑真和上を拝し、悠久の平癒を感じました。

### ☆川野 恵可

唐招提寺は好きなお寺のひとつです。今回は行きまわりましたが、開山御廟のアプローチを気に入っています。何度でも訪れたい所です。



唐招提寺 第八十八世長老  
西山明彦（にしやまみょうげん）様よりご説明を受ける

## 事務局だより

2017年はこれまでに増して歴史文化に多く触れることができたような気がします。2月は佐倉で堀田家13代当主・堀田正典様ご講演とお茶席を体験。3月には小石川後楽園では徳川ミュージアム館長の徳川真木様のお話と庭園見学。そして特別講座「唐招提寺」は過去最も多い約60名の皆様が参加されました。当日は八十八世長老の西山明彦様の講話、そして長老自ら境内をご案内いただき、大変感激したことは記憶に新しいと思います。

今年も様々な企画で皆様と一緒に楽しい時間を過ごせる一年にしたいと思います。（文化倶楽部事務局一同）

「会員 "Koe" 交流コーナー」では、会員の皆様の感想やご意見・ご希望を紹介しています。また写真や絵、俳句、和歌、川柳なども募集中です。

投稿先：〒102-0083

東京都千代田区麹町 6-2-6 ユニ麹町ビル 4階  
一般社団法人 文化倶楽部 会報係

E-Mail：info@bunka-kurabe.com

URL：http://www.bunka-kurabe.com

## 文化倶楽部専務理事

### 川村耕太郎氏が死去

川村耕太郎（かわむらこうたろう）氏が平成30年2月13日に亡くなりました。（享年77歳）

ご葬儀は故人のご意思により近親者で執り行われました。

同氏は文化倶楽部の発案者・創設者であり、茶道をはじめ文化・芸術の造詣が深く、またそのお人柄から交友関係は大変幅広く、様々なプロジェクトにも関わっておられました。

心よりご冥福をお祈り申し上げます。

### —ご経歴—

平成10年5月から15年3月まで東京商工会議所常務理事。その他数多くの団体の役員を歴任し活躍されました。